

建設物価 建設資材物価指数[®] 2025 年 10 月分 【速報】

建設物価 建設資材物価指数は、建設資材の総合的な価格動向を明らかにすることを目的に作成されており、その対象を建設工事で直接的に使用されている建設資材に限定した物価指数です。なお、本指数は 2015 年平均を 100 として算出しています。

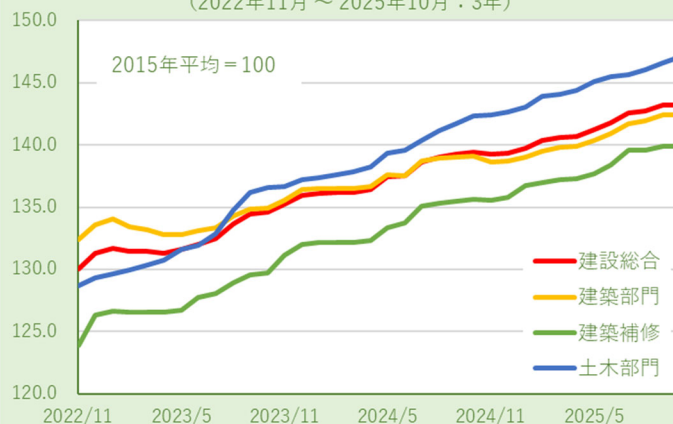
1. 指数の動向（全国平均）

2025 年 10 月の建設資材物価指数の動向は、**建設総合**(全国平均)が **143.6** となり、前月比+0.3%(+0.4 ポイント)と **11 カ月連続の上昇**となった。前年同月比では+3.0%(+4.1 ポイント)となった。

部門別では、**建築部門**が **142.8** となり、前月比+0.3%(+0.4 ポイント)と **11 カ月連続の上昇**となった。前年同月比では+2.7%(+3.7 ポイント)となった。**建築補修**は **140.1** となり、前月比+0.2%(+0.2 ポイント)と **11 カ月連続の上昇**となった。前年同月比では+3.3%(+4.5 ポイント)となった。**土木部門**は **147.1** となり、前月比+0.3%(+0.4 ポイント)と **2020 年 6 月以降 65 カ月連続の上昇**となり、最高値を更新した。前年同月比では+3.3%(+4.7 ポイント)となった。

建設資材物価指数【全国平均】

(2022年11月～2025年10月：3年)



2. 前月比寄与度（大分類別・全国平均）

プラス寄与

【紙・木製品】建設用木製品（繊維板）

人件費や燃料費などの製造コストを転嫁したメーカーの値上げが浸透し、指数動向のプラスに寄与

【非鉄金属】電線・ケーブル、銅小板

原材料である銅の相場価格の上伸を背景とした値上げが浸透し、指数動向のプラスに寄与

マイナス寄与

【一般機械】ポンプ及び圧縮機

市場動向を考慮したメーカーによる値下げ方向の価格改定が指数動向のマイナスに寄与

建設総合 前月比寄与度【全国平均】



建設総合 前年同月比寄与度【全国平均】



3. 都市別の動向（建設総合部門）

都市別に見ると【広島】（前月比+1.0%）では、原材料費や運搬費、製造プラントの維持・修繕費や人件費など、全般的な製造コストの増加を背景としたレディミクストコンクリートならびにコンクリート製品の値上げが浸透し、指数動向のプラスに大きく寄与した。また、【大阪】（前月比+0.4%）では、パイプやマンホールなど、【仙台】（前月比+0.2%）では、ヒューム管や大型ブロックなどの製造コストの増加分を転嫁した値上げが指数動向のプラスに寄与した。なお、【東京】（前月比+0.2%）では、需要減少に起因した安値競争の激化による合板価格の下落が指数動向のマイナスに寄与したが、他の資材の値上げによるプラス寄与が上回り、結果として指数動向はプラスとなった。

各地の建設総合部門の指数【2025年10月分】

全国平均：143.6	新潟：140.0	札幌：147.4
前月比 +0.3%	前月比 +0.2%	前月比 +0.2%
前年同月比 +3.0%	前年同月比 +2.8%	前年同月比 +5.1%
広島：142.6	大阪：145.8	仙台：138.6
前月比 +1.0%	前月比 +0.4%	前月比 +0.2%
前年同月比 +3.8%	前年同月比 +2.0%	前年同月比 +2.6%
福岡：144.2		東京：143.9
前月比 +0.2%		前月比 +0.2%
前年同月比 +2.4%		前年同月比 +3.5%
那覇：142.6	高松：150.8	名古屋：143.7
前月比 +0.2%	前月比 +0.2%	前月比 +0.2%
前年同月比 +3.1%	前年同月比 +3.3%	前年同月比 +2.0%

一般財団法人
建設物価調査会

【指数に関するお問合せ先】

総合研究所 経済研究課

TEL：03-3663-7235 E-mail：econ@kensetu-bukka.or.jp

【資材価格に関するお問合せ先】

調査統括部 調査統括課

TEL：03-3663-3892 E-mail：toukatsu@kensetu-bukka.or.jp